

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 4年 6月 7日

京都府南丹保健所長 様



提出者

住 所 静岡県富士市今泉700番地の1

氏 名 ジヤトコ株式会社代表取締役社長 佐藤 朋

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 

電話番号 0771-43-2232

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	ジヤトコ株式会社 八木地区
事 業 場 の 所 在 地	京都府南丹市八木町室橋山田10番地の1
事 業 の 種 類	輸送機械器具製造業 (日本標準産業分類番号 3113)
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	2021年4月1日～2022年3月31日

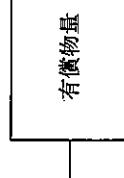
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1,442 t	全 处 理 委 託 量	1,442 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,245 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1,381 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)



不要物等発生量  
①

自ら直接  
再生利用した量  
②

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑧

排出量  
①

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑫

項目	実績値
①排出量	33
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理による減量	0
④のうち熱回収を行った量 ⑤	0
⑦自ら中間処理による減量	0
⑨自ら中間処理した後の残さ量	0
⑩直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	33
⑪全処理委託量	33
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	33
⑬再生利用業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

(第2面)
⑪のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑭
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑮

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)



不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
②

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑧

項目	実績値	
①排出量	727	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
④自ら中間処理した量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑨自ら中間処理した後、自ら熱回収を行った量	0	
⑩自ら中間処理した後、自ら埋立処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	727	
⑫優良認定処理業者への処理委託量	418	
⑬再生利用業者への処理委託量	727	
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

有機物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

(第2面)

項目 実績値

①排出量 68

自ら中間処理  
した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

②⑧自ら再生利用を行った量 0

③自ら中間処理により減量した量 0

④のうち熱回収を行った量 0

⑤自ら埋立処分を行った量 0

⑥自ら中間処理により減量した量 0

⑦自ら中間処理により減量した量 0

⑧自ら中間処理した後  
再生利用した量 0

⑨自ら中間処理により減量した量 0

⑩直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量 68

⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量 0

⑫優良認定業者への処  
理委託量 7

⑬熱回収認定業者への処  
理委託量 0

⑭熱回収認定業者以外の  
熱回収を行う業者への処  
理委託量 0

⑮のうち再生利用  
業者への処理委託量 0

⑯のうち優良認定  
業者への処理委託量 68

⑰のうち再生利用  
業者への処理委託量 0

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

不要物等発生量	
---------	--

有機物量	
------	--

自ら直接 再生利用した量	
-----------------	--

自ら中間処理した後 再生利用した量	
----------------------	--

項目	実績値											
①排出量	151											
②+⑧自ら再生利用を行った量	0											
⑤自ら熱回収を行った量	0											
⑦自ら中間処理により減量した量	0											
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0											
⑩全処理委託量	151											
⑪優良認定処理業者への処理委託量	151											
⑫再生利用業者への処理委託量	151											
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0											
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いうる業者への処理委託量	0											

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず, コンクリートくず及び陶磁器くず)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

排出量

自ら直埋立入処分又は  
海洋投入処分した量

自ら中間処理  
した量

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
①排出量	9	④	⑥	⑦	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
②+③自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	④	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨自ら直埋立入処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮自ら中間処理した後 再生利用した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑯自ら中間処理した後 再生利用した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

③ 0



排出量

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

④ 0

項目	実績値	
①排出量	4	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	4	
⑫優良認定処理業者への処理委託量	4	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	4	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0	

項目	実績値	
④自ら中間処理した量	0	
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0	
⑧自ら中間処理による減量した量	0	
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	4	
⑪自ら中間処理した後 海洋投入処分した量	0	
⑫自ら中間処理した後 再生利用した量	0	
⑬自ら中間処理した後 埋立処分した量	0	
⑭自ら中間処理した後 熱回収を行った量	0	
⑮自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった量	0	
⑯自ら中間処理した後 熱回収を行った業者への処理委託量	0	
⑰自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者への処理委託量	0	

項目	実績値	
②自ら直接利用した量	0	
③自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0	
④自ら中間処理した後 再生利用した量	0	
⑤自ら中間処理した後 埋立処分した量	0	
⑥自ら中間処理した後 熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった量	0	
⑧自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑨自ら中間処理した後 熱回収を行った業者への処理委託量	0	
⑩自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑪自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑫自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑬自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑭自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑮自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑯自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	
⑰自ら中間処理した後 熱回収を行わなかった業者 への処理委託量	0	

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 蛍光灯)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	②
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③

排出量	① 0.4
-----	-------

項目	実績値	
①排出量	0.4	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	0.4	
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	0	
⑬再生利用業者への処 理委託量	0.4	
⑭熱回収認定業者への處 理委託量	0	
⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への處 理委託量	0	

自ら直接再生利用した量	⑧ 0	
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩ 0.4	
自ら中間処理した後 自ら中間処理による減量	⑪ 0	
自ら中間処理による減量	⑫ 0	
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑬ 0	
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑭ 0.4	
⑮のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑮ 0	
⑮のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑯ 0	
⑰のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑰ 0	

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 電池)

不要物等発生量	
---------	--

有償物量	
------	--

自ら直接 再生利用した量	
②	0

排出量	0.2
-----	-----

自ら直接立入処分又は 海洋投入処分した量	
③	0

項目	実績値	
①排出量	0.2	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	0.2	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.2	
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0	

項目	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
④	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0
⑧	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
⑨	0	0	0	0	0
⑩	0	0	0	0	0
⑪	0	0	0	0	0
⑫	0	0	0	0	0
⑬	0	0	0	0	0
⑭	0	0	0	0	0

項目	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量
⑪	0.2	0.2

項目	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑫	0	0

項目	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行いう業者 への処理委託量
⑬	0	0

項目	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑭	0	0

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔集計用シート〕

- ・産業廃棄物の種類ごと(排出したもの)に、①～⑩の各数値を記載してください。(自動で第2面に転記されます。)
- ・下表にない産業廃棄物を排出した場合は、「産業廃棄物の種類」欄に、品目名を記載してください。又、行が足りない場合は、行を追加してください。第2面を作成してください。)

産業廃棄物の種類	①排出量 〔件〕	② 〔件〕	③ 〔件〕	④ 〔件〕	⑤ 〔件〕	⑥ 〔件〕	⑦ 〔件〕	⑧ 〔件〕	⑨ 〔件〕	⑩ 〔件〕	(注)①～⑩の合計	
											⑪ 〔件〕	⑫ 〔件〕
<b>法で定められていない産業廃棄物等についての記載欄</b> (この欄に記載する場合は、空欄不可の欄については、空欄不行に記入してください。)												
燃え残												
汚泥	33										33	33
原油	727										727	727
瓦礫												
床アカリ												
床プラスチック類	68										68	7
ゴミくず												
金属 <sup>サ</sup>	151										151	151
プラスくず・コンクリート 及アスベスト <sup>サ</sup>	9										9	9
ガリバ類												
ばいじん												
紙 <sup>サ</sup>												
木くず	4										4	4
紙箱 <sup>サ</sup>												
動植物性糞便												
動物系固形不燃物												
石縄古河産未燃物												
塗石膏 <sup>サ</sup>												
混合瓦産物(安定型)												
蛍光灯	0.4										0.4	0.4
電池	0.2										0.2	0.2
合計	992	0	0	0	0	0	0	0	0	992	931	0
										0	0	679

(注)⑪～⑬未満は原則として四捨五入。ただし、数字が半分であれば小数点以下3桁まで正確表示可。

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。